

平成 30 年 12 月 25 日

会員各位

第 37 回東北理学療法学会

大会長 舟見 敬成

準備委員長 山本 優一



第 37 回東北理学療法学会のご案内（第 2 報）

謹啓 師走の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本会の運営に際しまして格別のご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、2019 年 9 月 14 日から 15 日に福島県文化センターで開催される東北理学療法学会大会の演題募集期間とセミナー講師陣を追加でご案内させていただきます。

つきましては、下記内容をご参照の上、研究発表のご準備を進めていただければ幸いです。皆様のご参加をこころよりお待ちしております。

謹白

記

- 1、 テーマ：「理学療法の本質を高める～それぞれが目指す次の一歩～」
- 2、 演題数：口述・ポスター合わせて 152 題
- 3、 演題募集：2019 年 2 月 19 日（火）14 時から 3 月 31 日（日）14 時まで
- 4、 募集要項：大会 HP: http://tohoku37.pt-congress.net/book/call_papers
- 5、 講 演：モーニングセミナー：舟波真一 氏（BiNi Approach センター）
内部障害系セミナー：斎藤正和 氏（榊原記念病院）
神経系セミナー：阿部浩明 氏（広南病院）
教育系セミナー：有馬慶美 氏（看護リハビリ新潟保健医療専門学校）
物理療法系セミナー：庄本康治 氏（畿央大学）
運動器系セミナー：工藤慎太郎氏（森ノ宮医療大学）
在宅・訪問系セミナー：張本浩平 氏（株式会社 gene）
ウイメンズヘルス系セミナー：井上倫恵 氏（名古屋大学）
オープンケーススタディ「急性期理学療法の評価の視点」
：伊橋光二 氏（福島県立医科大学）
オープンケーススタディ「在宅・訪問理学療法における評価の視点」
：風岡 都 氏（介護老人保健施設ひもろぎの園）

問い合わせ先：事務局長 笠原 龍一

北福島医療センターリハビリテーション科

E-mail: 37thtohokupt@gmail.com